

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（I期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号－、数字0～9のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号－を伴う数値で答えなさい。

例1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に－37と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	－
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	－

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように

答えてはいけません。

例3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ の

ように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に2.78と答えたいときは、2.8として答えなさい。

例6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に1.3と答えたいときは、1.30として答えなさい。

第1問

以下の空欄をうめよ。

(1) $3^5 + 3^3$ の一の位の数は

1

 である。

(2) 1.23 は $\frac{3}{2}$ の

2	3
4	5

 倍である。

(3) $6x^2 + 13x - 28$ を因数分解すると $(\text{6}x + \text{7})(\text{8}x - \text{9})$ である。

(4) y は x の2乗に比例し、 $x = 3$ のとき、 $y = -27$ である。
 $y = -3$ のとき、 $x = \text{10} \text{ 11}$, 12 である。

(5) $\frac{100}{7}$ を小数で表したとき、小数第2025位の数字は

13

 である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) $\frac{14}{\sqrt{7}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}$ である。

(2) $x + y + z = 2\sqrt{2} + 1$, $xy + yz + zx = 2\sqrt{2} - 1$ を満たす実数 xyz に対して,
 $x^2 + y^2 + z^2 = \boxed{16}\boxed{17}$ である。

(3) $2 < x < 5$, $4 < y < 7$ のとき, $5x - 2y$ の値の範囲は
 $\boxed{18}\boxed{19} < 5x - 2y < \boxed{20}\boxed{21}$ である。

(4) 方程式 $\frac{5x + 4y}{13} = \frac{x + 2y}{5} = 1$ を解くと $x = \boxed{22}$, $y = \boxed{23}$ である。

(5) 不等式 $|x - 4| + 3|x + 2| < 14$ の解は $\boxed{24}\boxed{25} < x < \boxed{26}$ である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

あるクラス A の 5 人の生徒に 100 点満点の数学のテストを行った。下の表は 5 人の得点をまとめたものである。数学の得点を変数 x で表し、数学の平均値を \bar{x} で表す。

生徒番号	x	$x - \bar{x}$	$(x - \bar{x})^2$
1	65	3	9
⋮	⋮	⋮	⋮
5	49	-13	169
合計	Y	0	360

以下の空欄をうめよ。

(1) 生徒番号 1 の $x - \bar{x}$ が 3 であることに着目すると、
 表中の Y の値は 点であり、平均値 \bar{x} は 点である。

(2) 数学の得点の標準偏差は $\sqrt{\text{$ 点である。

(3) さらに、別のクラス B の 5 人の生徒に同じ数学のテストを行った結果、5 人の平均点は 68 点で、標準偏差は $\sqrt{142}$ 点であった。クラス A とクラス B を合わせた 10 人の平均点は 点であり、標準偏差は $\sqrt{\text{$ 点である。

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（Ⅱ期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号－、数字0～9のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号－を伴う数値で答えなさい。

例1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に－37と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	－
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	－

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように答えてはいけません。

例3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ のように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に2.78と答えるときは、2.8として答えなさい。

例6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に1.3と答えるときは、1.30として答えなさい。

第1問

以下の空欄をうめよ。

(1) $2^7 + 2^7 =$

1	2	3
---	---	---

 である。

(2) 1.2の

4
5

 倍は $\frac{3}{4}$ である。

(3) y は x に比例し、 $x = 2$ のとき、 $y = -5$ である。
 $x = -6$ のとき、 y の値は

6	7
---	---

 である。

(4) $x + y = 5$, $xy = 2$ のとき、 $x^2 - xy + y^2$ の値は

8	9
---	---

 である。

(5) $6x^2 - 11x - 35$ を因数分解すると $($

10

 $x +$

11

 $) ($

12

 $x -$

13

 $)$ である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) $\frac{14}{\sqrt{7}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}$ である。

(2) $\sqrt{80 - 2n}$ が整数となる正の整数 n の個数は $\boxed{16}$ 個である。

(3) 不等式 $|4x - 7| < 25$ の解は $\frac{\boxed{17} \ \boxed{18}}{\boxed{19}} < x < \boxed{20}$ である。

(4) x, y を正の数とする。 $x, 5x + 2y$ を小数第1位で四捨五入するとそれぞれ、
3, 21 となるとき、 y の値の範囲は $\frac{\boxed{21}}{\boxed{22}} < y < \frac{\boxed{23}}{\boxed{24}}$ である。

(5) 循環小数 $6.\dot{3}\dot{6}$ を分数で表すと $\frac{\boxed{25} \ \boxed{26}}{\boxed{27} \ \boxed{28}}$ である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

※ 2026 年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

30個の値からなるデータがあり、そのうちの10個の値の平均値は4、分散は5、残りの20個の値の平均値は7、分散は8である。

以下の空欄をうめよ。

(1) このデータの平均値は である。

(2) このデータの分散は である。

(3) このデータに含まれるすべての値から3を引き、その後、5倍した場合の分散は である。

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（Ⅲ期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号－、数字0～9のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号－を伴う数値で答えなさい。

例1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に－37と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	－
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	－

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように

答えてはいけません。

例3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ の

ように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に2.78と答えたいときは、2.8として答えなさい。

例6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に1.3と答えたいときは、1.30として答えなさい。

第 1 問

以下の空欄をうめよ。

(1) $2^9 = \boxed{1} \boxed{2} \boxed{3}$ である。

(2) $\frac{4}{3}$ は $\frac{3}{2}$ の $\frac{\boxed{4}}{\boxed{5}}$ 倍である。

(3) y は x に比例し、 $x = 3$ のとき、 $y = -16$ である。
 $x = -9$ のとき、 y の値は $\boxed{6} \boxed{7}$ である。

(4) $x^3 + 3x^2y + 2xy^2 + 1$ は x に着目すると
次数は $\boxed{8}$ で定数項は $\boxed{9}$ である。

(5) $21x^2 - 29x - 10$ を因数分解すると
 $(\boxed{10}x + \boxed{11})(\boxed{12}x - \boxed{13})$ である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) $\frac{7}{\sqrt{21}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\frac{\sqrt{\boxed{14}\ \boxed{15}}}{\boxed{16}}$ である。

(2) $\frac{3}{\sqrt{5}-1}$ の整数部分は $\boxed{17}$ である。

(3) 方程式 $|x-5| \leq 7x$ を解くと $x \geq \frac{\boxed{18}}{\boxed{19}}$ である。

(4) $\sqrt{135-2n}$ が整数となる正の整数 n の個数は $\boxed{20}$ 個である。

(5) $0.\dot{6}2$ を分数で表すと $\frac{\boxed{21}\ \boxed{22}}{\boxed{23}\ \boxed{24}}$ である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

※ 2026 年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

あるクラスの生徒7人の身長を調べたところ、それぞれの身長は X cm, Y cm, Z cm, 168 cm, 170 cm, 172 cm, 173 cm であることが分かった。このクラスの生徒の身長に関して、以下の情報が得られている。

- ・データの中央値は 171 cm
- ・データの平均値は 170 cm
- ・データの標準偏差は $\sqrt{14}$ cm

ただし、 $X < Y < Z$ とする。

以下の空欄をうめよ。

なお、必要ならば空欄に合うように四捨五入せよ。

(1) Y は

40	41	42
----	----	----

 cm である。

(2) X は

43	44	45
----	----	----

 cm である。

(3) Z は

46	47	48
----	----	----

 cm である。

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（Ⅳ期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号－、数字 0～9 のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の 1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号－を伴う数値で答えなさい。

例 1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に－37と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	－
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	－

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例 2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように答えてはいけません。

例 3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例 4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ のように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例 5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に 2.78 と答えるときは、2.8 として答えなさい。

例 6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に 1.3 と答えるときは、1.30 として答えなさい。

第 1 問

以下の空欄をうめよ。

(1) $3^3 + 2^7 = \boxed{1} \boxed{2} \boxed{3}$ である。

(2) $\frac{5}{3}$ は 1.75 の $\frac{\boxed{4} \boxed{5}}{\boxed{6} \boxed{7}}$ 倍である。

(3) $\frac{x-3}{15} + \frac{x+1}{5} = \frac{\boxed{8} x}{\boxed{9} \boxed{10}}$ である。

(4) 120 の約数のうち、自然数は $\boxed{11} \boxed{12}$ 個である。

(5) $20x^2 - 17x - 10$ を因数分解すると $(\boxed{13}x + \boxed{14})(\boxed{15}x - \boxed{16})$ である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) $\frac{4}{3\sqrt{6}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\frac{\boxed{17}\sqrt{\boxed{18}}}{\boxed{19}}$ である。

(2) $x + \frac{1}{x} = \sqrt{5}$ のとき、 $x^4 + \frac{1}{x^4}$ は $\boxed{20}$ である。

(3) 方程式 $||x - 3| - 2| = 1$ を解くと
小さい順に $\boxed{21}$, $\boxed{22}$, $\boxed{23}$, $\boxed{24}$ である。

(4) 3つの連続した正の整数があり、それぞれの2乗の和が869になる。
このとき、中央の数は $\boxed{25}$ $\boxed{26}$ である。

(5) $0.\overset{\cdot\cdot}{0}\overset{\cdot\cdot}{3}$ と $0.\overset{\cdot\cdot}{1}\overset{\cdot\cdot}{8}$ の積を1つの既約分数で表すと $\frac{\boxed{27}}{\boxed{28}\boxed{29}\boxed{30}}$ である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載していません。

※ 2026 年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

下の表は5人の生徒にテストを行った結果である。
 なお、5人の得点の平均値は86点であった。

生徒	得点
A	80
B	75
C	不明
D	95
E	90

以下の空欄をうめよ。

- (1) 5人の得点の中央値は 点である。
- (2) 得点の修正があり、生徒Dの得点が9点下がり、生徒Bの得点が4点上がった。
 このとき、5人の得点の分散は . である。
- (3) 生徒Aから生徒Eまでは元の点数（修正前の点数）で、追加の生徒Fの点数が95点だったので6人の得点の分散は56.25となった。このとき、6人の得点の標準偏差は . 点である。

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（V期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号－、数字0～9のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号－を伴う数値で答えなさい。

例1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に－37と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	－
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	－

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように

答えてはいけません。

例3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ の

ように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に2.78と答えるときは、2.8として答えなさい。

例6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に1.3と答えるときは、1.30として答えなさい。

第1問

以下の空欄をうめよ。

(1) $2^6 + 2^6 =$

1	2	3
---	---	---

 である。

(2) 1.2は $\frac{3}{4}$ の $\frac{\boxed{4}}{\boxed{5}}$ 倍である。

(3) $(2x + 1)(x + 3) = x + 11$ を解くと $x =$

6	7
---	---

,

8

 である。

(4) $x + y + z = 5$, $xy + yz + zx = 2$ のとき, $x^2 + y^2 + z^2 =$

9	10
---	----

 である。

(5) $8x^2 - 2xy - 15y^2$ を因数分解すると
 $(\boxed{11}x + \boxed{12}y)(\boxed{13}x - \boxed{14}y)$ である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) $\frac{5}{\sqrt{18}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\frac{\boxed{15}\sqrt{\boxed{16}}}{\boxed{17}}$ である。

(2) $\frac{6}{\sqrt{3}-1}$ の整数部分は $\boxed{18}$ である。

(3) 方程式 $3x - 5y - 2 = 2x - y = y - 2$ を解くと
 $x = \boxed{19} \boxed{20}$, $y = \boxed{21} \boxed{22}$ である。

(4) $\sqrt{77 - 2n}$ が整数となる正の整数 n の個数は $\boxed{23}$ 個である。

(5) $0.\dot{7}3$ を分数で表すと $\frac{\boxed{24} \boxed{25}}{\boxed{26} \boxed{27}}$ である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載していません。

※ 2026 年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

次のデータは8回の会議における出席者の人数である。

回	1	2	3	4	5	6	7	8
人数	37	43	39	41	36	40	35	41

以下の空欄をうめよ。

なお、必要ならば空欄に合うように四捨五入せよ。

(1) 平均値は 人である。

(2) 中央値は . 人である。

(3) 出席者の人数のうち1個が誤りであることがわかった。正しい数値に基づく平均値と中央値はそれぞれ38.5人である。誤っていた回は 回で、正しい人数は 人である。

2025（令和7）年度 日本医療科学大学

入学試験問題【総合型選抜（Ⅵ期）】

基礎的な数学

1. 試験中は監督者の注意・指示に従ってください。
2. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中は見えてはいけません。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 解答用紙（マークシート）には、解答欄以外に氏名、フリガナ、受験番号、入試区分、受験科目の記入欄がありますので、監督者の指示に従って正しく記入・マークしてください。正しく記入・マークされない場合、採点不可となることがありますので十分に注意してください。
5. 解答は、解答用紙（マークシート）の記入例に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合や一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合などは、解答が正しく読み取れず採点に影響することがあります。
6. 問題冊子の余白は途中式等で適宜利用してかまいませんが、切り離してはいけません。
7. 解答終了後、問題冊子は回収します。受験番号と氏名を記入してください。
8. 解答上の注意は裏表紙に記載があります。監督者の指示後、この問題冊子を裏返して読んでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答上の注意

1. 問題文中の $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ …には、特に指示がないかぎり、符号 $-$ 、数字0～9のいずれか一つが対応しています。それらを解答用紙の解答番号の欄の1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークして答えなさい。問題文中の $\boxed{1 \ 2}$, $\boxed{3 \ 4 \ 5}$ などでは、複数桁の数値あるいは符号 $-$ を伴う数値で答えなさい。

例1 $\boxed{6 \ 7 \ 8}$ に -37 と答える場合は

解答番号	解答欄										
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
7	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⊖
8	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	⑩	⊖

なお、同じ問題文中で $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ などが2回以上現れるときは、2回目以降は $\boxed{9}$, $\boxed{10 \ 11}$ のように細字で表記します。

2. 分数の形の解答の場合は、既約（それ以上約分できない）分数で答えなさい。また、符号は分子につけ、分母にはつけてはいけません。

根号を含む解答では、根号の中の自然数が最小となるように答えなさい。

例2 $\frac{\boxed{12}}{\boxed{13}}$, $\frac{\boxed{14}\sqrt{\boxed{15}}}{\boxed{16}}$ に $\frac{3}{4}$, $\frac{2\sqrt{5}}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4\sqrt{5}}{6}$ のように

答えてはいけません。

例3 $\frac{\boxed{17 \ 18}}{\boxed{19}}$ に $-\frac{5}{9}$ を答えるときは、 $\frac{-5}{9}$ と答えなさい。

例4 $\boxed{20}\sqrt{\boxed{21}}$, $\frac{\sqrt{\boxed{22 \ 23}}}{\boxed{24}}$ に $6\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{10}}{2}$ と答えるところを、 $3\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{90}}{6}$ の

ように答えてはいけません。

3. 小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで○にマークしなさい。

例5 $\boxed{25}$. $\boxed{26}$ に2.78と答えたいときは、2.8として答えなさい。

例6 $\boxed{27}$. $\boxed{28 \ 29}$ に1.3と答えたいときは、1.30として答えなさい。

第 1 問

以下の空欄をうめよ。

(1) $3^4 + 3^4 = \boxed{1} \boxed{2} \boxed{3}$ である。

(2) $\frac{5}{3}$ は $\frac{7}{4}$ の $\frac{\boxed{4} \boxed{5}}{\boxed{6} \boxed{7}}$ 倍である。

(3) $\frac{x-3}{9} + \frac{x+1}{3} = \frac{\boxed{8}}{\boxed{9}}x$ である。

(4) 136 の約数のうち、自然数は $\boxed{10}$ 個である。

(5) $18x^2 - 3x - 10$ を因数分解すると $(\boxed{11}x + \boxed{12})(\boxed{13}x - \boxed{14})$ である。

第2問

以下の空欄をうめよ。

(1) 0.16 の平方根は± . である。

(2) $\frac{\sqrt{3}}{2+\sqrt{3}}$ の分母を有理化して簡単にすると $\sqrt{\text{$ - である。

(3) 不等式 $|2x - 5| < 9$ を解くと $< x <$ である。

(4) 差が30である異なる2つの整数がある。大きい数が小さい数の2倍以上3倍以下となるとき、小さい数は 以上 以下である。

(5) $1.\overset{\cdot\cdot}{2}\overset{\cdot\cdot}{3} - 0.\overset{\cdot\cdot}{4}\overset{\cdot\cdot}{5}$ を分数で表すと $\frac{\text{$ }{} である。

第3問

以下の空欄をうめよ。

※ 2026年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

※ 2026 年度入学者選抜試験からの出題範囲改定により、
旧範囲に該当する問題は掲載しておりません。

第4問

次のデータはある週の毎日の最高気温である。

22.8℃, 25.1℃, 23.2℃, 24.8℃, 25.6℃, 25.5℃, 24.5℃

以下の空欄をうめよ。

なお、必要ならば空欄に合うように四捨五入せよ。

(1) 週の最高気温の平均値は . ℃である。

(2) 週の最高気温の四分位範囲は . ℃である。

(3) 週の最高気温の分散は . である。